

事故事例

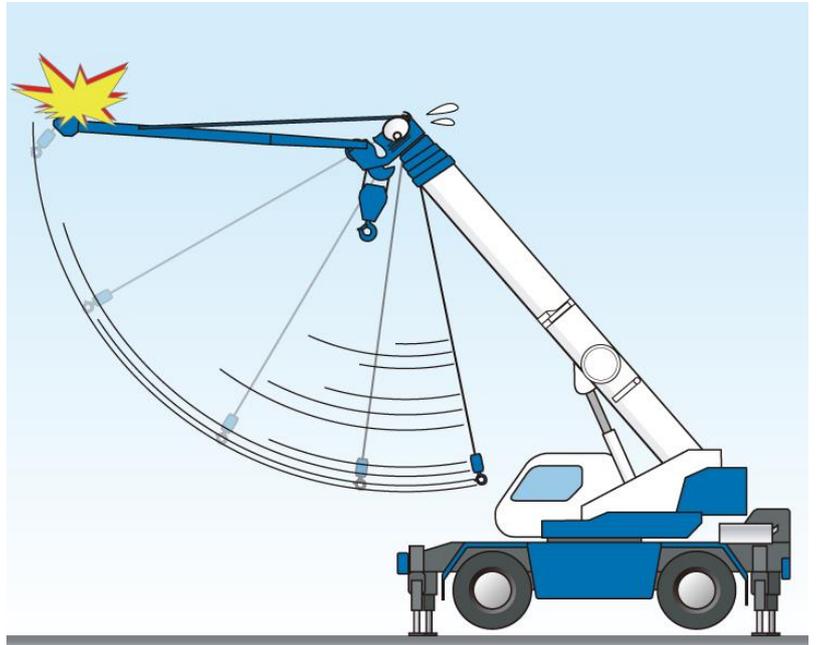
ウインチ巻き過ぎによるサブフック落下事故

ラフテレーンクレーン

事故発生状況

ジブ張り出し作業中（AML は「ジブセット作業」登録状態）に、横から話しかけられたため、運転席に座ったまま、話をしていたところ、無意識にサブウインチ巻き上げをしてしまい、フックの過巻によりジブ先端からワイヤーが外れて、サブフックが落下した。

※AML を「ジブセット作業」に登録すると、フックが巻過状態になっても自動停止しない。



原因

AML が「ジブセット作業」登録状態で、作業の中断をして無意識にウインチを操作してしまったため。

対策

ジブ張り出し作業が中断することがないように、事前に作業の周知を行う。



AML 表示パネル部のジブ状態シンボルが点滅時は「ジブセット作業」（点灯時は「ジブ作業」）

○AML を「ジブセット作業」に登録すると、フックが巻過状態になっても自動停止しません、フックの位置を確認しながら慎重に操作してください。

○ジブ張り出し作業が完了したら、必ず AML の「ジブセット作業」を「ジブ作業」に登録し、フック巻過状態で自動停止することを確認してください。

※「ジブセット作業」状態でのクレーン作業は禁止です。

詳細については、取扱説明書を参照してください。